

寫

南 副長
長
三 吳 株式會社 パンジェル マシン 支店
現 地 責 任 者 德 田 四 郎

現 地 責 任 者 德 田 四 郎

19.4.4

代用麻袋及紙製造工場設立許可ノ件指令
昭和十八年十二月十一日附申請首題ノ件許可ス
但シ別紙ノ通知ヲ得ラルベシ

昭和十九年三月十五日

ポルネオ 民政部長官 井上 茂 二郎

適當企業經營ニ關スル指示事項

- 一、南ポルネオ「民政郡直轄地域」ニ於ケル代用麻袋及紙製造企業ハ海軍ノ管理ニ屬ス之ガ經營委託ハ其ノ社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニハ非ズ賣方ニ於テハ直ニ國家ノ代行機關的的使命ト榮譽トヲ確認シ之ガ經營ニ從事シ以テ國家ノ要請ニ應ヘラルベシ
- 二、民政部ト連絡ノ上企業經營ニ關スル現地ノ責任者ヲ中核トスル所業ノ陣容ヲ整備シ速ニ適當企業ノ經營ヲ開始スル準備置スベシ
爾後主タル人事ノ異動ニ關シテハ事前ニ民政部ノ承認ヲ受クベシ
- 三、經營ノ用途ニ關シテハ民政部ノ指示ニ據ルベシ
- 四、適當企業ハ差當リ其ノ社ノ計算ニ於テ爲スベシ
所要資金資材ノ調達ニ付テハ民政部ニ於テ可及的斡旋ヲ爲スベシ
- 五、其ノ社ハ本指令ニ依ル企業ニ付其レ以外ノ其ノ社ノ企業ト切離シタル特別會計ヲ設定シ投資及經營ノ收支ヲ常ニ明確ナラシメ置クベシ

- 六、毎期ノ事業計畫、資金計畫並ニ其ノ他重要事項ハ民政部ノ承認ヲ受クベシ
- 七、隨時擔當企業經營ニ關スル報告ヲ爲スト共ニ毎期末速ニ會計報告ヲ爲スベシ
- 八、今後ノ事情ニ變更アリタル場合ニ於テハ本指令ヲ變更シ又ハ取消スコトアルベシ
- 九、前各項ノ外總テ民政部ノ指示スル所ニ依ルベシ

(終)

高送付先

- 海軍省南方政務部長
- 第二南遣艦隊參謀長
- 第二十二特別根據地隊司令官
- 南西方面海軍民政府總監
- ボンチアナク州知事
- バリツクパン州知事
- タラカン州知事



南方政務部長 殿

ホセアチノ知事

南方政務部 19.9.2

市民示川方第ニ六第

昭和十九年九月十日

十九年九月十日 市民示川方第ニ六第

南西方面海軍民政村總監 殿

各種修繕企業経営報告及全場設之許可件報告

首題、伴東洋棉花株式会社之別紙、通指令書之
付致候存事業許可書、係付及報告候

寫送付先

市民政務部

為三特別非協地隊參謀

南方政務部長

海軍

ホ氏ホリノ百九十七五號

東洋棉花株式會社

ホニテアテテ出張所

代表者 荒木 浩一 郎

各種紡織工場設置之許可一件指令

昭和十九年八月十七日附申請首題一件許可

昭和十九年九月十日

ホ氏ホリノ百九十七五號
ホニテアテテ出張所
加藤 隆藏

海軍

ホ氏ホリノ百九十七五號

東洋棉花株式會社

ホニテアテテ出張所

代表者 荒木 浩一 郎

各種紡織企業經營假委託之指令

ホ氏ホリノ百九十七五號
ホニテアテテ出張所
各種紡織企業經營假委託之指令

ホニテアテテ出張所
各種紡織企業經營假委託之指令

昭和十九年 一月 日

ホ氏ホリノ百九十七五號
ホニテアテテ出張所
加藤 隆藏

記

ホニテアテテ出張所
各種紡織企業經營假委託之指令
ホ氏ホリノ百九十七五號
ホニテアテテ出張所
各種紡織企業經營假委託之指令
ホ氏ホリノ百九十七五號
ホニテアテテ出張所
各種紡織企業經營假委託之指令

海軍

方ニ於テハ其ニ國家ノ代行機關的使命ト承認セラレ
 管ニ從事シ以テ國家ノ要請ニ應フン
 二以知事ト連絡シ上速ニ擔當企業ノ経営ヲ開始ス様措置スル
 未經營ノ用途開示ハ民政部ニ指示スル
 而其ノ社ハ先以テ現地ノ調査ヲ遂ケル上其ノ企業開ス具體的計
 画ヲ提出シテ民政部ノ指示ヲ受クン
 其擔當企業ノ差當リ其ノ社ノ計算ニ於テ之ヲ為スル
 所要資材資金ノ調達ニ付テハ民政部ニ於テ可及的ニ斡旋極力
 為スル
 其社ハ本指令ニ依ル企業ニ付其ノ社ノ外其ノ社ノ企業ト切離シ
 特別會計ヲ設定シ投資及経営ノ收支ヲ常ニ明確ナラシメ置クン
 其毎期事業計畫資金計畫並其ノ他ノ重要事項ハ民政部ノ承認
 ヲ受クン

海軍

小 隨時擔當企業經營ニ関スル報告ヲ為スト共ニ毎期末速カニ會
 計報告ヲ為スル
 大 知事ニ必要アリト認めトキハ本指令ヲ変更シ又ハ取消スル
 其前各項ノ外必要ト認め事項ハ兼テ都度民政部ニ於テ指示ス

海軍

昭和九年 八月 廿七日
 東洋棉花株式會社 支店

官 No. 76

RE FROM DATE (1)
 現地 指令 申請書
 ホルネ才民政部
 ホンチカク州知事殿
 東洋棉花株式會社
 ホンチカク出張所
 袋原 荒木 隆一郎 (代表)

當地区内に於ル衣履及其他纖維製品ノ需要充足ノ為ニ記要領ヲ以テ各種紡織工業計画實施仕度此後製糸ノ自給態勢ヲ確立シ刻下ノ急務ニシテ之ガ原料ル棉花ハ従来ヨリ原住民ノ栽培奨励及新規試作等ヨリ將來ニ亘リ相當數量ヲ期待シ得又各種諸纖維ニ紡織原料トシテ當地区内ニハ充分ノ數量ト品質ヲ有シ着々前記目的達成ノ為ニ全力ヲ盡シテ御當局ノ御期待副ビ得ル自信ト決意ヲ有スルモ之有之此段現地指令才及申請候也

Y. 360. 8. 18.

昭和 年 月 日
 東洋棉花株式會社 支店

RE FROM DATE (2)

記

(一) 事業主名 東洋棉花株式會社 ホンチカク出張所
 (二) 事業種類 棉花及諸纖維ノ原材料トシテ紡織工業製
 (三) 事業計画目標 製 糸 紡糸機其他各種規格月産高 備 考
 粗 布 五〇〇台 一〇〇台 六〇〇碼 含ガ紡績ニヨリ
 代用麻袋 一〇〇台 五〇台 一五〇枚 六〇枚入
 (四) 工場建設場所 ホンチカク市霞通
 (五) 工場建設ニ要スル土地ノ面積 一、八〇〇平方
 及当該土地ノ所有権利ノ種類 賃借權
 (六) 所要原料ノ資材ノ管外依存事項 資材
 原 棉 参 (紡糸月産) (織布月産)
 四一〇 磅 考 一、八七五 磅 一、四九〇 碼

以上

Y. 360. 8. 18.

昭和九年八月廿七日
 東洋棉花株式會社
 支店

官 No. 77

RE
 FROM
 DATE

(完)

紡織工場設立許可申請書

ホルネ才民政部
 東洋棉花株式會社
 ホンチナク出張所

ホンチナク州知事殿
 代表者 荒木啓一郎

首題ニ関シ左記之通及申請候向滿許可相賜度候

記

一工場設立場所	ホンチナク市霞通
二工場設立主名	東洋棉花株式會社 ホンチナク出張所
三工場設立目的	棉花及諸纖維ヲ原料トシテ紡織 工業實施ノ為
四工場設置要ル地積	一八〇〇平方米
五地上ニ存スル権利ノ種類	賃借權
六工場設立費用概算	五萬盾

以上

Y. 300. 8. 18.

南方政務部長
 本局内務課三九四番一
 昭和十九年十月三日
 現任指令
 19.10.30
 2432

馬

南洋方面海軍民政務總監殿
 南洋民政務部ボウヤウウ知事

古鉄田長事務監督報告紙ノ件報告
 首題ノ件南洋倉庫株式會社并ニ別紙ノ通、指令音交付取
 係事務進行音係付及報告係

別紙係付
 通函係付
 南洋民政務部
 南洋民政務部長

海軍

本島南洋倉庫株式會社

南洋倉庫株式會社

ボックアツク支店

代表者 平山 隆三

古鉄回收事業経営假委託ニ關スル件指令

ボックアツク民政部ボックアツク州知事ニ於テハ首題ノ事業経営ニ

貴方ニ假委託スルニ付九記條項ニ準據シ之ニ經營ニ當ルニ付

昭和十九年十月一日

ボックアツク民政部ボックアツク州知事 石田

礼

一男

海電

坤總一三第一五五號

昭和十九年九月二十五日

申請者氏名

南洋倉庫株式會社ボックアツク支店

責任者 平山 隆三



ボックアツク民政部ボックアツク州知事
加藤 澄藏 殿

古鉄回收事業認可申請書

一理由

ボックアツク州以テハ遊休資料及寶澤設備等ニ使用シアル

頭部古鉄ノ回收ヲ行ヒテ戰力増強ニ對スル諸資料諸設備ニ

振向ケ度ヲ仍テ左記事業計畫書ニ基キ經營致度候條

御認可相賜度 比段及申請候也

(2)

有スル前記 郭西捷所有土地ヲ 賃貸借中
 六、所重原材料 勞務資材又ハ生産品消化等ノ莫ニ関シ管外ニ
 依存シ又ハ對管外調整ヲ要スルト認メラル、事項
 右ニ要スル勞力ハ當地区内ニ於テ處理出來得 管外ニ依存シ度キハ
 集貨ニ當リ貨物自動車ノタイヤナルモ右ハシヤカルシ
 弊支店ト目下交渉中ナリ 然シテ成ル可ク各處保管ヲ
 目的トシ前記集積場所以外ニ今後隨時申請致ス所存ナリ
 以上

總一三第一五四號 昭和十九年 九月二十五日

(1)

事業計畫書

記

- 一、事業主名 南洋倉庫株式會社ホーチマク支店責任平山陸三
- 二、事業種類 古鉄回收
- 三、事業計畫目標 月産 壹百也
- 四、工場又ハ事業場建設場所
ホーチマク市港通り 郭西捷所有地(既ニ賃借契約者)
- 五、工場又ハ事業場建設ニ要スル土地面積及該土地トシニ在スル
權利、種類
- (イ) 面積 ホーチマク市港通り 郭西捷所有土地面積三、〇八七平方米
- (ロ) 權利 一九三四年七月十七日得テ以テ永久所有權取得ノ權利ヲ

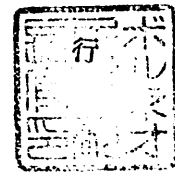
總一三第一五四號 昭和十九年 九月二十五日

秘

ポルネオ民政部機密第一二號ノ四九五
昭和十九年十一月十七日

ポルネオ民政部長官代理
海軍大佐 山路 一
海軍省南方政務部長殿

白金及金ノ採取許可ニ關スル件報告
首題ノ件島田合資會社ニ對シ別紙ノ通指令書交付致候條御了知相成度
(別紙添)



(終)

海軍

密

ポルネオ民政部機密第一四號ノ一五

島田合資會社
社長 島田 健

白金及金ノ採取許可ニ關スル件指令
昭和十九年九月十四日附申請白金及金(但シ白金ト共存ナルモノニ限
ル)採取ノ件許可ス
但シ別紙ノ通心得ラルベシ
昭和十九年十一月十七日

ポルネオ民政部長官代理
海軍大佐 山路 一行

海軍

一、南「ホルネオ」バリツクバパンベシル分縣管内ニ於ケル白金及金
 (但シ白金ト共存スルモノニ限ル)ノ採取企業ハ民政部ノ管理ニ屬
 ス之カ經營委託ハ其ノ社ニ對スル特種權益ノ賦與ニハ非ズ貴方ニ於
 テハ眞ニ國家ノ代行機關的使命ト榮與トヲ確認シ之カ經營ニ從事シ
 以テ國家ノ要請ニ應フベシ

二、民政部ト連絡ノ上速ニ適當企業ノ經營ヲ開始スル様措置スベシ

三、經營ノ目途ニ關シテハ民政部ノ指示ニ依ルベシ

四、適當企業ハ差當リ其ノ社ノ計算ニ於テ之ヲ爲スコト、所要資材、
 資金ノ調達ニ付テハ民政部ニ於テ可及的ニ幹施援助ヲ爲スベシ

五、其ノ社ハ本指令ニ依ル企業ニ付其レ以前ノ其ノ社ノ企業ト切離シ
 タル特別會計ヲ設定シ投資及經營ノ收支ヲ常ニ明確ナラシメ置クコ
 ト

六、每期ノ事業計畫、資金計畫並ニ其ノ他ノ重要事項ハ民政部ノ承認

海軍

ヲ受クベシ

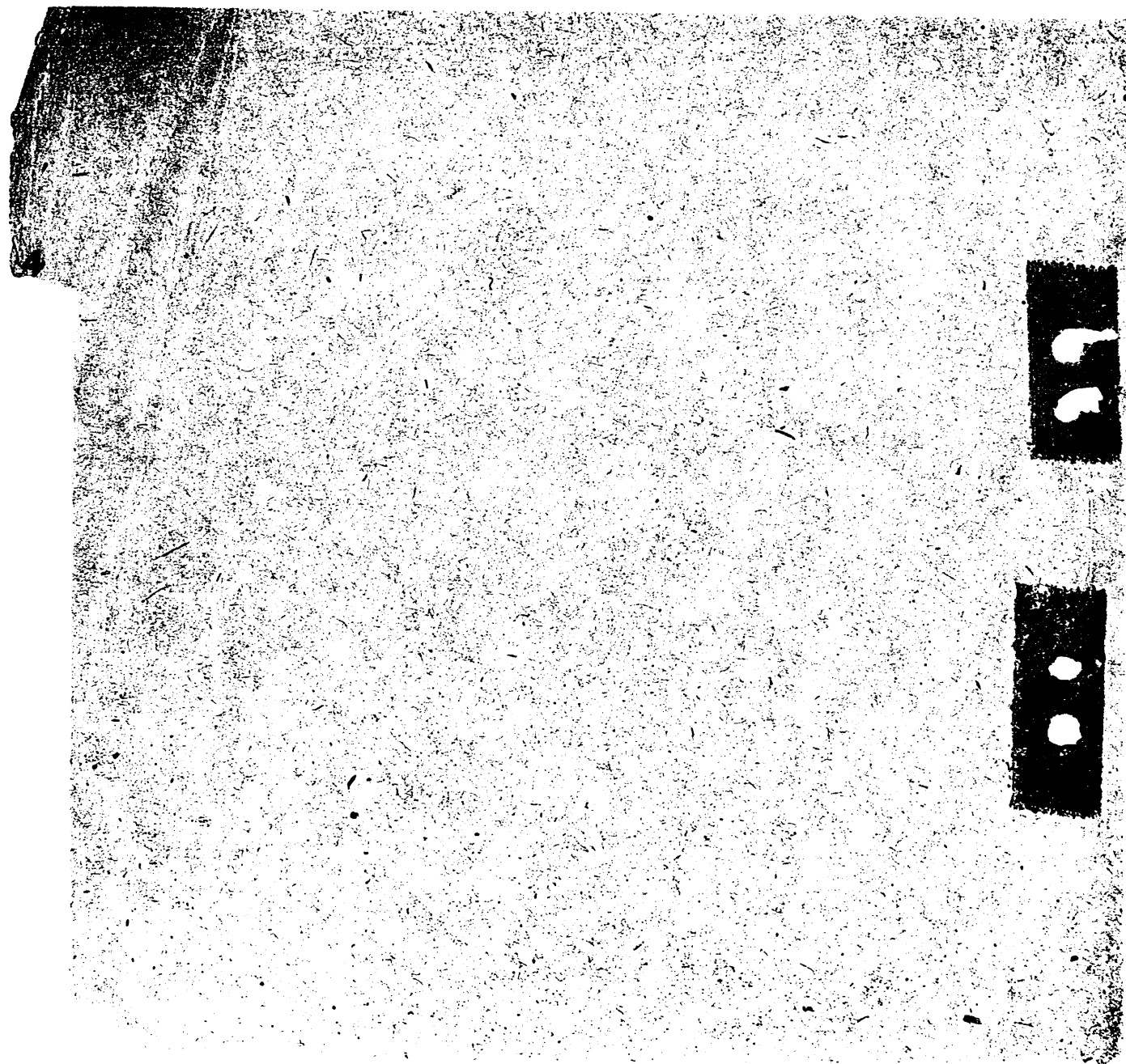
七、隨時適當企業ノ經營ニ關スル報告ヲ爲スト共ニ毎期末速ニ會計報
 告ヲ爲スベシ

八、民政部長官必要アリト認ムルトキハ本指令ヲ變更シ又ハ取消スコ
 トアルベシ

九、前項ノ外必要ト認ムル事項ハ其ノ都度民政部ニ於テ指示ス

(終)

海軍



REEL No. A-1180



アジア歴史資料センター

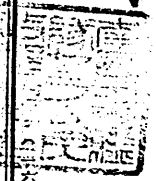
年月日	件番号	企業者	業種	地点	備考
十七、八、八	一七〇農一	南洋興発株式会社	マノクワリ製材所 所管統理 コアラ及シマン ノ鬼集木	マノクワリ	
十九、十四	一七〇農八	三井物産	セラム民政印管西 セラム民政印管西 セラム民政印管西	セラム民政印管西	
十七、十一、二五	一七〇農五	三井物産	セラム民政印管西 セラム民政印管西 セラム民政印管西	セラム民政印管西	

(花格納)

海軍

南方政務部長 殿

七月八日 送付



南方政務部
18.8.2
職員



命 令 書
南 方 政 務 部 長 官
天 野 啓 一
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
ノニ

義ニ貴方ニ委託セルバリ島ジュンフラナ島縣ブルカン敵産農園ノ經營ニ關シ新ニテリス栽培事業ヲ追加委託スルニ付別紙條項ニ準據シ誠意之カ經營ニ從事セラルベシ
昭和十八年七月 八日

セラム 民政 部長 官

三井物産株式会社社長 殿

現地指令

海 軍

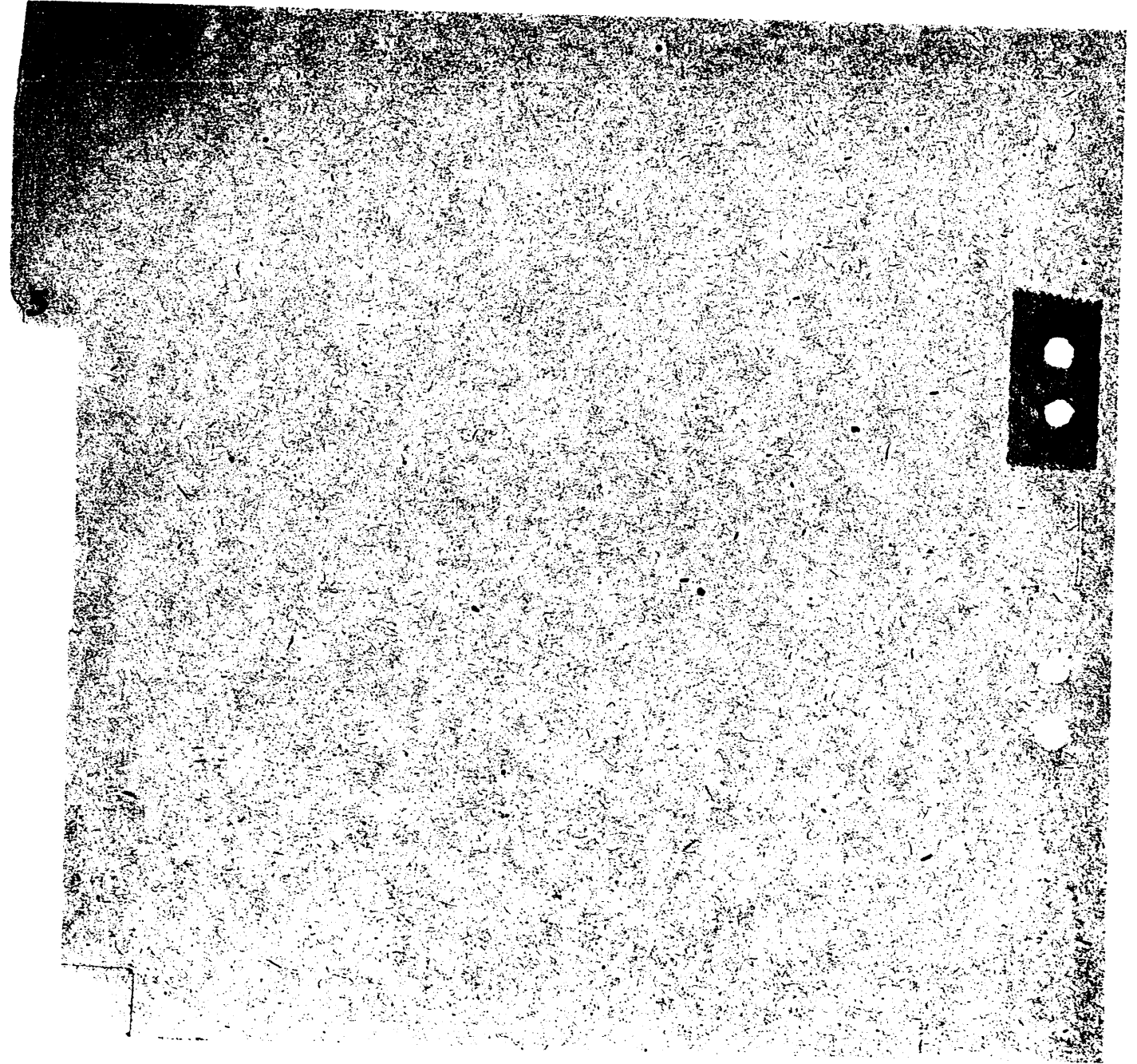
別 紙

ブルカン敵産農園委託事業中テリス栽培追加ニ關スル指示事項

- 一、昭和十八年三月一日附ヲ以テ貴社ニ經營ヲ委託セルバリ島ブルカン農園ニ於テテリス栽培事業ヲ追加ス
 - 二、本事業ニヨリ生産セルテリス根及繁殖用茎等ノ處理ニ關シテハ當方ノ指示スル處ニ依ルベキコト
 - 三、テリス根ノ新植ヲナシ又ハ栽培計畫變更ヲ行ハントスル時ハ當方ノ指示ヲ受クベキコト
 - 四、其ノ他ノ事項ニ關シテハ昭和十八年三月一日附バリ島ブルカン敵産農園委託經營ニ關スル指示事項ノ各號ニ準據スベキコト (終)
- 寫送付先
南方政務部長、南西方面海軍民政府産業局長

海 軍

(一六二四號)



REEL No. A-1180



アジア歴史資料センター

寫

ニユーブリテン民政部指令第一號

南洋貿易株式會社々長代理

山根 博 邦

右附和十七年三月二十五日附申請ニ依ル農場經營ノ件依許可ス但シ
左記心得ベシ

昭和十七年四月十六日

ニユーブリテン民政部長

- 一、本件ハ假許可トシテ正式許可ノ途ヲ行フ
- 二、野榮生産ノ爲使用スル土地ハ「トベラ」地區内ニ於テ五十町歩トシ
民政部長別ニ定メヲ爲シタル場合ノ外別ニ定ムル所ニ依リ有償貸
付トス

(附和一六長官印)

年月日	件番号	企業者	業種	地 点	備 考
十七、四、十六	ニユーブリテン民政部指令第一	南洋貿易株式會社	農場経営	トベラ地区	
"、"、二十二	"	南興水産株式會社	漁業経営	ニユーブリテン本島三ツノノリ本島沿岸	
"、"、三十九	"	南洋貿易株式會社	日用品販売		
"、"、"	"	"	原住民及市團人 給与、件		
"、七、十三	"	合名会社高桑商店	喫茶、果実店		
"、"、三十	"	"	椰茶、果実店		
"、八、五	ニユーブリテン民政部連三	南洋興発株式會社	椰木製材	ニユーブリテン、アラモア、ミドレス	
"、九、十九	"	合名会社高桑商店	珈琲園管理	アラモア、珈琲園	
十八、三、二十八	ニユーブリテン民政部指令第一	南洋拓殖株式會社	椰子栽培事業	カンハイラ地、カナリヌ地、カニナリヌ地	
"、六、二五	ニユーブリテン民政部指令第一	南洋拓殖株式會社	米穀生産	ニユーブリテン方面	
"、八、十一	ニユーブリテン民政部指令第一	南洋拓殖株式會社	椰子栽培事業	ニユーブリテン方面	

海 軍

(花崎)

三、本事業ノ内容ヲ變更セントスルトキハ豫メ民政部長ノ許可ヲ受クベシ

四、本農場生産ニ當ル生野菜ハ海軍ニ納入スルノ外之ヲ他ニ販賣スルコトヲ得ズ
此ノ場合納入價格及引渡條件ハ民政部長ノ指示シタル價格及條件ニ依ルベシ

五、生野菜生産ノ爲原任民及第三國人ノ雇傭ヲ必要トスル場合ハ其ノ雇傭數、雇傭條件、雇傭期間等ヲ具シ民政部長ノ許可ヲ受クベシ

六、民政部長必要アリト認メタルトキハ本事業ノ經營ニ關シ指示ヲ爲シ又ハ必要ナル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

七、生野菜生産ノ爲メ必要アル場合ハ「トベラ」地區「オーストリヤ」人所有ト認メラルル同地「プランテーション」^内所在、住宅、倉庫、農具、等ノ使用ハ之ヲ妨ケズ
但シ民政部長ノ指示シタル方法ニ依リ使用料ヲ納入スベシ

(昭和一六年公布)

八、必要アル場合ハ前項ノ工作物ヲ自己ノ負擔ニ於テ修理改造スルコトヲ得
但シ此ノ場合豫メ民政部長ノ許可ヲ受クベシ

九、「オーストリヤ」人ノ飼育シタルモノト認メラルル家畜ハ之ヲ貸與ス必要アル場合ハ有償譲渡ス

一〇、本農場經營ニ關シ海軍ヨリ支給又ハ貸與ヲ受ケタル物資ニシテ民政部長別段ノ定メヲ爲シタルモノ外總テ有償トス

一一、命令其ノ他公ノ必要ニ依リ土地ノ使用ヲ禁止シ換地ヲ命ジ又ハ貸與シタル場資ノ返還ヲ命ジタル場合ハ特ニ定メタル場合ヲ除クノ外其ノ損害ヲ賠償セズ

一二、左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ本許可ヲ取消スコトアルベシ
一 本指令ノ條件ニ違反シタル場合
二 民政部長ノ指示ニ違反シタル場合
三 民政部長ニ於テ事業施行方法不適當ト認メタルトキ

(昭和一六年公布)

(終)

南支庁事務

寫

ニューブリテン民政部指令第二號

指 令

四月二十日送付

南興水産株式会社々長 代理

松 村 録 郎

海

南支庁事務
17.5.12
17.5.19

右昭和十七年四月十二日附申請ニ係ル漁業經營ノ件假許可ス
但シ左記心得ベシ
昭和十七年四月二十二日

ニューブリテン 民政部長

記

- 一、 本件ハ假許可トシ追テ正式許可ノ詮議ヲ行フ
- 二、 本許可ニ依ル漁場ハ民政部長別段ノ定メヲ爲シタル場合ヲ除ク
ノ外「ニューブリテン」本島「ニューアイルランド」本島ノ沿岸三
哩以内ヲ除ク水域トス

(昭和一六年五月)

海

- 三、 冷蔵庫其ノ他漁獲物ノ貯藏設備ヲ速ニ建設シ海軍ニ對スル生鮮
魚類ノ納入ニ支障ナカラシムベシ
- 四、 本許可ニ依ル漁獲物ノ販賣ハ民政部長ノ指示シタル方法ニ依ル
ベシ
- 五、 本事業遂行ノ爲原住民及第三國人ノ雇傭ヲ必要トスル場合ハ其
ノ雇傭條件、雇傭數、雇傭期間等ヲ具シ民政部長ノ許可ヲ受クベシ
- 六、 民政部長必要アリト認メタルトキハ本事業ノ經營ニ關シ指示ヲ
爲シ又ハ必要ナル書類ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ
- 七、 本事業遂行ノ爲必要アル場合ハ「ニューブリテン」島、「ニュ
ーアイルランド」島内ニ基地ヲ設ケ作業場、乾燥場其ノ他ノ工作物
ヲ建築スルヲ妨ケズ
- 但シ建設ニ當リテ民政部長ノ許可ヲ受クベシ
- 八、 前項ノ場合使用スル土地ハ別ニ定ムル所ニ依リ總テ有償貸付トス
- 九、 本事業遂行ニ關シ海軍ヨリ支給又ハ貸與ヲ受ケタル物資ニシテ

(昭和一六年五月)

民政部別段ノ定メヲ爲シタルモノノ外總テ有償トス

十、 命令其ノ他公ノ必要ニ依リ漁場ニ於ケル漁獲ノ禁止、變更ヲ命ジ又ハ貸與シタル基地又ハ物資ノ返還ヲ命ジタル場合ハ特ニ定メタル場合ヲ除クノ外其ノ損害ヲ賠償セズ

十一、 本事業ノ内容ヲ變更セントスルトキ又ハ本事業遂行上必要ナル附帶事業ヲ行ハントスルトキハ豫メ民政部長ノ許可ヲ受クベシ

十二、 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

一 本指令ノ條件ニ違反シタル場合

ニ 民政部長ノ指示ニ違反シタル場合

三 民政部長ニ於テ事業施行方法不適當ト認メタル場合

四 本指令アリタル日ヨリ三ヶ月ヲ經ルモ事業ニ着手セザル場合

十三、 昭和十七年三月「ケビアン」守備隊長ノ交付シタル假許可ハ之ヲ撤回ス

(終)

(昭和一六年三月)

寫

局長	副局長	主任	庶務	秘書	文書	庶務	庶務	庶務	庶務

ニューブリテン民政部指令第三號

五月一日送付

南洋貿易株式會社代理者

加藤 徳郎

南方事務所
17.5.13
接受

右昭和十七年四月二十五日附申請ニ係ル日用品販賣ノ件假許可ス

但シ左記心得ベシ

昭和十七年四月二十九日

ニューブリテン 民政部長

記

- 一 本件ハ假許可トシ追而正式許可ノ詮議ヲ行フ
- 一 販賣ハ軍ニ於テ發行シタル軍票又ハ軍ニ於テ發行シタル物資購入票ヲ添附シタル濠州硬貨ニ對シテノミ之ヲ爲スベシ
- 一 商品ノ價格及其ノ販賣方法ニ關シテハ豫メ指示ヲ受クベシ

(昭和一六年三月)

一 民政部長必要アリト認メタルトキハ本事業ノ經營ニ關シ指示ヲ爲シ又ハ必要ナル審議ノ提出ヲ命ズルコトアルベシ

一 本事業遂行ニ關シ海軍ヨリ支給又ハ貸與ヲ受ケタル物資ニシテ民政部長別段ノ定メヲ爲シタルモノノ外總テ有償トス

一 本事業ノ内容ヲ變更セントスルトキ又ハ本事業ノ行上必要ナル附帶事業ヲ行ハントスルトキハ豫メ許可ヲ受クベシ

一 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ本許可ヲ取消スコトアルベシ

一 本指令ノ條件ニ違反シタル場合

二 民政部長ノ指示ニ違反シタル場合

三 民政部長事業施行方法不適當ト認メタル場合

四 本指令アリタル日ヨリ三ヶ月ヲ經ルモ未ダ該事業ニ着手セザル場合

(終)



ニューブリテン民政部指令第四號

指 令 書 月 日送付

南洋貿易株式會社々長代理

栗 田 直 文

右昭和十七年四月二十五日附申請ニ係ル原住民竝ニ第三國人給與ノ件左記條件ニ依リ之ヲ假許可ス

昭和十七年四月二十九日

ニューブリテン民政部長

記

- 一 雇傭原住民數ハ差當リ五十名以内トス
- 一 原住民給料ハ
 - 一般原住民 一ヶ月 六 志
 - ボスポーイ 一ヶ月 八志乃至十志

(附報一六七番)

トシ半額支給制度ニ依ルコト

一 毛布、皿、「スプン」箱等ハ差當リ支給セザルコト
 一 原住民、食糧ハ米食一週三日ノ割トシ一日四、五合トシ其ノ他ノ期
 間ハ「タピオカ」甘藷等ノ代用食トスルコト
 一 週末ニ給與スベキ物品中肉類又ハ魚類ハ九十匁トス

(終)

ニューブリテン民政部指令第八號

指 令 書

合名會社 高桑商店出張所
代表者 中 須 賀 金 一

昭和十七年六月三十日申請喫茶、果實店開業ノ件企業統制令第二條ノ規定ニ依リ許可ス。但シ左記心得ベシ
昭和十七年七月十三日

ニューブリテン民政部長



記

- 一、販賣ハ軍ニ於テ發行シタル軍票又ハ軍ニ於テ發行シタル物資購入票ヲ添付シタル濠洲硬貨ニ對シテノミ之ヲ爲スベシ
- 二、商品ノ價格及販賣方法ニ關シテハ豫メ指示ヲ受クベシ
- 三、本事業遂行ニ關シ海軍ヨリ支給又ハ貸與ヲ受ケタル物資ニシテ民政部長別段ノ定メヲ爲シタルモノノ外總テ有償トス
- 四、本事業ノ内容ヲ變更セントスルトキ又ハ本事業遂行上必要ナル附帶事業ヲ行ハントスルトキハ豫メ許可ヲ受クベシ

(終)

南洋興發株式會社

ニューブリテン民政部達第三號

請書

左記事業開始ノ爲直チニ其ノ經營準備ヲ着手スベシ

昭和十七年八月五日

ニューブリテン民政部長

南洋興發株式會社
社長 栗林 徳一 殿

記

- 一、「ニューブリテン、ウラモア」ニ於ケル採木製材
- 二、「ニューブリテン、マンドレス」ニ於ケル採木製材

(終)

南洋興發株式會社

右御請候也

昭和十七年八月二十二日

東京市豊島區内幸町一ノ二
南洋興發株式會社
取締役社長 栗林 徳一



海軍省南方政務部長

岡 敬 純 殿

御侍史

請

昭和十七年八月二十二日

東京 東洋新報社 幸町一ノ二
南興發株式會社



栗林 徳一



海軍省南方政務部長

岡 敬 純 殿

御侍史

謹啓益々御清邁之段奉慶賀候

陳者大東地方經濟建設工作ニツイテハ特別ノ御高庇御高配ヲ賜ハリ感激
致シ居候折柄今般更ニ八月五日付ヲ以テ現地ニニューブリテン民政部長ヨ
リ「ニューブリテン、ウラモア及ビマンドレスニ於ケル探木製材經營準

備ニ着手スベシ」ノ御指令ヲ賜ハリ洵ニ有難ク御禮申上候

就テハ御趣旨ヲ体シテ慎重事ニ當リ以テ御委託ニ應ヘ度直チニ現地トモ
連絡シ其ノ準備ニ着手スルコトト致候ニ付イテハ此後共一層ノ御高配賜
度玆許御請書提出ノ上御願迄如斯御座候

敬 具

ニューブリテン民政部達第五號

合名會社 高桑商店
代表者 中須賀金一

ニューブリテン民政部ブナラマ珈琲園ノ管理ニ任ズベシ。但シ左記
心得ベシ

昭和十七年九月十九日

ニューブリテン民政部長

(松永)

記

一、管理ハ民政部長ノ指示ニ從ヒ之ヲ爲スベシ
二、燃料油其ノ他特ニ民政部ニ於テ供給スルモノヲ除クノ外珈琲園ノ
維持改良並ニ珈琲ノ生産ニ關シ必要ナル資金、資材ノ供給ヲ爲ス
ベシ

三、其ノ管理ニ依リテ生産セラレタル珈琲ハ管理者ノ所有トス
但シ其ノ配給譲渡及消費ニ付テハ民政部長ノ指示ニ從フベシ

(終)

ニューブリテン民政部指令第十二號

指 令 書

合名會社 高桑商店出張所

代表者 中 須 賀 金 一

昭和十七年六月三十日申請珈琲焙煎及販賣ニ關スル件許可ス。但シ
左記心得ベシ

昭和十七年七月二十日

ニューブリテン民政部長



記

一、販賣ハ軍ニ於テ發行シタル軍票又ハ軍ニ於テ發行シタル物資購入
票ヲ添付シタル濠洲硬貨ニ對シテノミ之ヲ爲スベシ

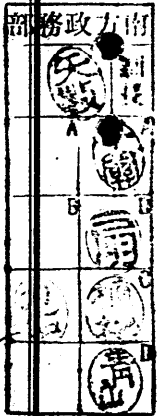
一、商品ノ價格及販賣方法ニ關シテハ豫メ指示ヲ受クベシ

一、本事業遂行ニ關シ海軍ヨリ支給又ハ貸與ヲ受ケタル物資ニシテ民
政部長別段ノ定メヲ爲シタルモノノ外總テ有償トス

一、本事業ノ内容ヲ變更セントスルトキ又ハ本事業遂行上必要ナル附
帶事業ヲ行ハントスルトキハ豫メ許可ヲ受クベシ

(終)

寫



指 令

ニューブリテン民政部指令第四十五號

南洋拓殖株式会社 社長代理

石川 二郎

昭和十七年十月十七日附申請ニ係ル軍納「カカオ」豆生産ノ目的トスル「カカオ」栽培事業經營許可ノ件企業統制令第二條ノ規程ニ依リ許可ス但左記心得ベシ

昭和十八年二月二十八日

ニューブリテン民政部長

記

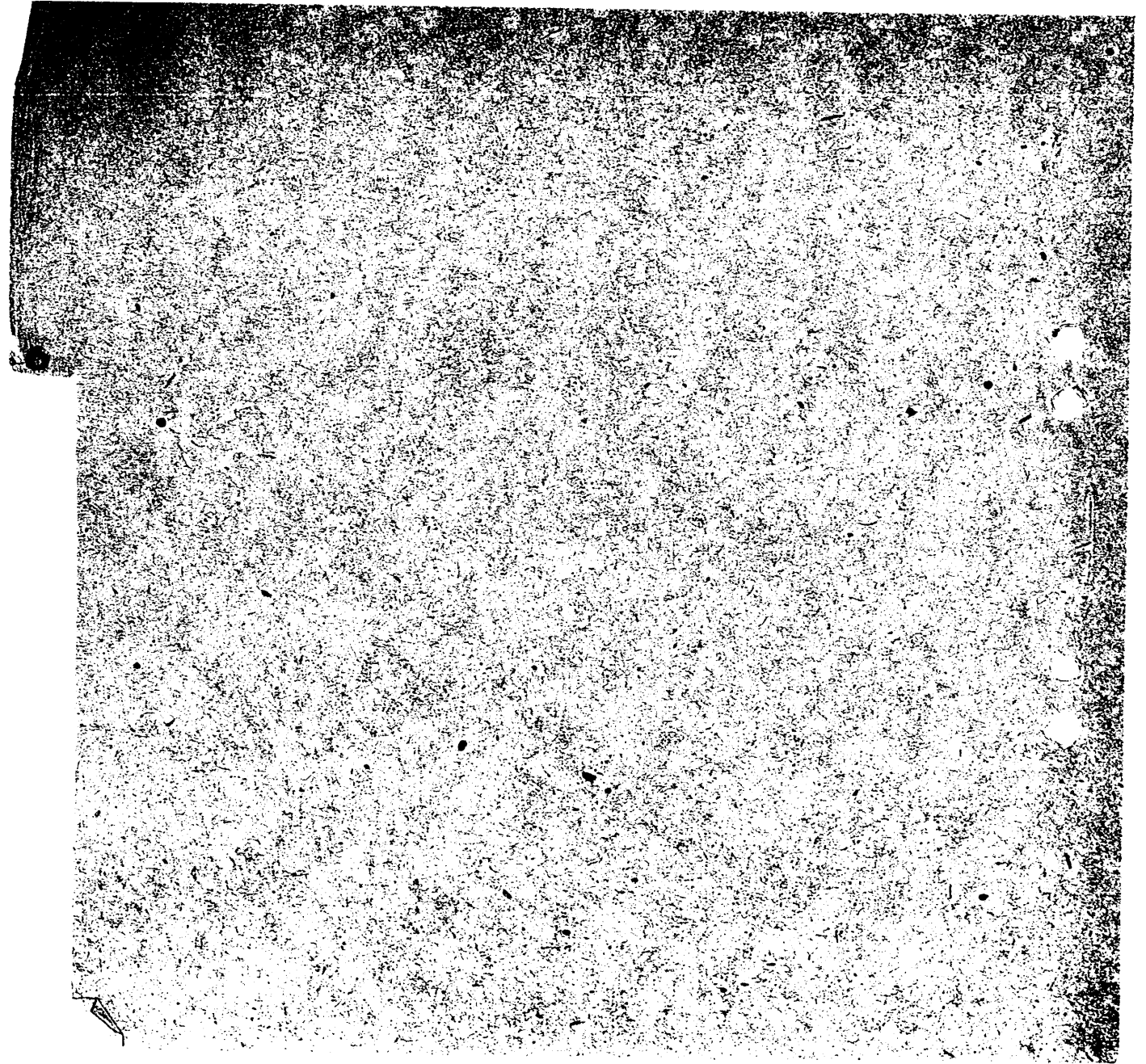
「カカオ」豆生産ノ爲使用スル土地ハ「カンバイラ」地區ニ

南洋拓殖株式会社

於テ二百町歩トシ民政部長別段ノ定メヲ爲シタル場合ヲ除クノ外別ニ定ムル所ニ依リ總テ有償貸付トス
ニ本農場生産ニ係ル「カカオ」豆ハ總テ民政部長ノ指示ニ從ヒ配給又ハ加工スベシ
三本農場ニ於テ使用スル原住民ハ當地域ニ於ケル作戦並ニ生産業ノ生産ニ支障ナカラシムル様其ノ使役ニ注意スベシ
四原住民供給與物資不足ノ現況ニ鑑ミ可及的速カニ使役原住民供給與之自給ヲ断ルベシ
五「ウナマ」リマ」地區ニ於テ陸軍部隊ノ經營スル「カカオ」豆栽培事業ニ關シ技術的援助ヲ爲スベシ
六命令其他公ノ必要ニ依リ土地ノ使用ヲ禁止シ換地ヲ命ジ又ハ貸與シタル物資ノ返還ヲ命ジタル場合ハ特ニ定メタル場合ヲ除クノ外其ノ損害ヲ賠償セズ

(終)

南洋拓殖株式会社



REEL No. A-1180

0183

アジア歴史資料センター



寫

指令書

六月二十七日

18.8.28

属員



ニエブリケン民政部指令第五五號

南洋拓殖株式會社スル營業所

支所長 千葉不二男

實社ハ速ニ「ニエブリケン」方面ニ於ケル米穀生産ノ企業確
備ニ着手スベシ

昭和十八年六月二十五日

ニエブリケン民政部長

官 署



ニエブリケン民政部指令第六六號

指令書

南洋群島トラツグ諸島夏島

深 見 榮 一

貴下ハ東ニ「ニエブリケン」民政部管下ニ於テ椰子殼纖維、シ
ハル、其ノ他ノ纖維、葱荷及加工準備ニ着手セラルベシ

昭和十八年八月十日

ニエブリケン民政部長

寫送付先

南方政務部長

海 軍

年月日	件番号	企業名	業種	地 点	備 考
十七、十三	二四特根機密 二六、二五	南興水産株式会社	製氷、冷凍工場 漁業設備加工工場	アンボン島	工場敷地貸与 指令書
、六、十二	二六、二二	南洋貿易株式会社	牧場経営	アンボン島 スキップ牧場	命令書
、五、三十二	二六、二八	南洋興発株式会社	農場経営	アンボン島 ラハ農場 ニューギニア ランギ農場	命令書

海軍

(花輪)

南 方 政 務 部	
副 長	
A	
B	
C	
D	

あつた政務部を改

命 令 書

第二十四號

六月十七日

南方政務部
7.7.1
接席

第二十四號別報據地隊司令官高橋義徳地運タル
「アンボン島」スキップ牧場ノ經營ヲ貴方ニ委託スルニ
付別紙添付ニ準據シ之ガ經營ニ從事セラルヘシ
昭和二十一年六月十七日

第二十四號別報據地隊司令官高橋義徳
南洋貿易株式會社社長 郷 隆 敬

(一) (二)

「スキップ」牧場委託經營ニ關スル指示事項

一「スキップ」牧場ハ海軍ノ管理ニ屬ス、之ヲ經營委託ハ其ノ社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニ非ス、貴方ニ於テハ眞ニ國表ニ代行職務的使命ト蒙譽トシテ確信シ誠意ノ力

經營ニ從事セシメ以テ國家ノ要請ニ應ヘラルヘキコト
ニ貴方ト連絡、上所要、降参ヲ整備シ速ニ經營ヲ開始スル如ク措置セラルヘキコト

社ニ於テ必要ナル技術者、勞働者ハ可及的現地在民ヲ利用セラルヘキコト

三「スキップ」牧場ニ於テハ別命ナル、外生獸肉トシテ海軍ニ供給スヘキ家畜ノミヲ飼養セラルヘキコト

四經營ハ會社ノ會計ニ於テ之ヲ爲スト、所要資金資材ノ

調達等ニ付テハ貴方ニ於テ可及的斡旋ヲ爲スヘク又衛道及飼育等ニ付テハ所要、援助ヲ爲スヘシ

五經營委託、際ニ於テル現地ノ施設家畜其、他一切、財產限

濟ヲ作爲提出シ貴方ニ承認ヲ受クルト共ニ關係財産、變動ヲ明確シラシメ置クコト

六每期、事業計算書、資金計算書、其、他、重要事項ハ貴方ニ承認ヲ受クヘキコト

七時々事業經營ニ關スル報告ヲ爲スト共ニ毎期末速ニ會計報告ヲ爲スヘキコト

尚利益金ハ貴方ニ承認ヲ得テ之カ處方ヲ爲スト

八貴方部令ニ依リテハ委託經營ヲ取消ストマルヘキコト
但シ其ノ際、社ノ投資ハ貴方ニ許容ラナレば經營スヘキコト

久前貴勢、外藩才、指不スルトモ、後ハキート

(2)



二四号
二七號
ノニシ
南洋政府郵政股

命令書

六月十七日送付



第二十四特別根據地隊司令官管轄地區タル
「アンボン島」ニハ農場ニ於ケル曲辰場經營ヲ認
可スルニ付別紙條項ニ準據シ之ヲ經營ニ從
事セラルヘシ

昭和十七年六月十二日

第二十四^{特別}根據地隊司令官 畠山耕一郎

南洋貿易株式會社社長 郷 隆 殿

(一) (二)

二、農場經營ニ關スル指示事項

- 一、農場ニ於ケル施設立木其他一切、地上財産ハ海軍ノ管理ニ屬ス。之ヲ貸與シ農場經營ヲ認可スルハ貴社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニハ非ス。貴方ニ於テハ、皇國國家ノ代行機關的使命ト榮譽トヲ確認シ、誠意之ヲ經營ニ從事セラルレテ國家ノ要請ニ應ヘラルヘキコト。
- 二、當方ニ連絡、上所要ノ陣容ヲ整備シ、速ニ經營ヲ開始スル如ク措置セラルヘキコト。
- 右ニ於テ必要ナル技術者労働者ハ可及的現地住民ヲ利用セラルベキコト。

(四) (三)

- 三、コハ農場ニ於テ、原則トシテ海軍ニ供給スヘキ生野菜及生果ヲ栽培セラルヘキコト。
- 四、所要資金資材ノ調達等ニ付テハ、當方ニ於テ可及的斡旋ヲ為スヘク、又輸送等ニ付テハ所要ノ援助ヲ為スヘシ。
- 五、經營認可ノ際ニ於ケル現地ノ施設立木其他一切、地上財産帳簿ヲ作成提出シ、當方ノ承認ヲ受ケルト共ニ爾後之等地上財産ノ變遷ヲ明確ナラシメ置クコト。
- 六、每期ノ事業計畫、資金計畫並ニ其他ノ重要事項ハ、當方ノ承認ヲ受クヘキコト。

七時々事業經營ニ関スル報告ヲ為スト共ニ每期
 未速ニ會計報告ヲ為スヘキコト。
 八前各号ノ外當方ノ指示スルトコロニ依ルヘキコト。

南方政務部長殿

五月二十二日送

二四特根
 和
 年
 五月二十二日
 第二十四特別根據地隊司令官
 海軍大臣殿

「ランシギ農場委託經營ノ件報告」

「ニューギニヤ」「ランシギ」農場ハ從來和蘭政府經營中、處當方ニ
 於テ接收シタルヲ以テ南洋興發株式會社「コクワリ」進出ニ
 伴ヒ同社ヲシテ委託經營セシムルトシ別紙假命令書發
 布致候

(別紙添)

(終)

方
 海軍大臣殿

海軍大臣殿
 五月二十二日
 海軍

命令書

海軍ニ於テ正式決定ニ至ル迄第二十四特別
根據地隊司令官管轄地區タル「ユロギヤ」ラ
ンシキ「農場」ノ經營ヲ貴方ニ委託スルニ付別
紙條項ニ準據シ之ガ經營ニ從事セラルヘシ

昭和十七年五月二十二日

第二十四特別根據地隊司令官 高山耕一郎

南洋興發株式會社社長

別紙

「ランシキ」農場委託經營ニ關スル指示事項

一、ランシキ農場ハ海軍ノ管理ニ屬ス之ガ經營委託ハ其
ノ社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニ非ズ 貴方ニ於テ
ハ眞ニ國家ノ代行機關的使命ト榮譽トヲ確認シ誠
意之ガ經營開發ニ從事セラレ以テ國家ノ要請ニ應
ヘラルベキコト

二、當方ト連絡ノ上經營ニ関スル現地ノ責任者ヲ定ムル
ト共ニ之ヲ中核トスル所要ノ陣容ヲ整備シ速ニ經營
ヲ開始スル如ク措置セラルヘキコト

三、爾後主タル人事ノ異動ニ関シテハ事前當方ノ承認ヲ
受クヘキコト

四、會社ハ速ニ農場附近ノ調査ヲ遂ゲ開墾擴張計画ヲ
提出シ當方ノ指示ヲ受クヘキコト

四、コトシキ「農場」於ケル栽培作物ニ関シテハ別途當方ニ於テ指示スルコト

五、経営ハ會社ノ會計ニ於テ之ヲ爲スコト所要資全資材ノ調達等ニ付テハ當方ニ於テ可及的斡旋ヲ爲スヘク又輸送及勞務ニ付テハ所要ノ援助ヲ爲スヘシ

六、會計ハ會社ノ他ノ事業經營ト切離シタル特別會計トシ投資及經營ニノ收支ヲ常ニ明確ナラシメ置クコト

七、經營受託ノ際ニ於ケル現地ノ施設其他一切ノ財産帳簿ヲ作成提出シ當方ノ承認ヲ受クルト共ニ爾後財産ノ變動ヲ明確ナラシメ置クコト

八、每期ノ事業計畫資金計畫並ニ其他ノ重要事項ハ當方ノ承認ヲ受クヘキコト

九、時々事業經營ニ関スル報告ヲ爲スト共ニ毎期末速ニ會計報告ヲナスヘキコト

一〇、當方ノ都合ニ依リテハ委託經營ヲ取消スコトアルヘキコト
但シ其ノ際其ノ社ノ投資ハ妥當ナル評價ヲ爲シ處理スヘキコト

一一、本命令書ハ海軍大臣ニ於テ正式ニ指令書ニ付テ至ル迄有効トスルコト

一二、前各號ノ外當方ノ指示スルトコロニ依ルヘキコト

終

栽培作物ニ關スル指示

1. 黄麻ヲ栽培スルコト
2. 現地自活ノ爲メ食用作物栽培ハ若干之ヲ認ムルコト
3. 黄麻 取得目標
昭和十八年度 (ニ〇〇〇〇〇ピクル)
昭和十九年度 (三〇〇〇〇〇ピクル)
4. 黄麻製品ハ乾燥粗皮トスルコト
5. 販賣價格ハ適テ決定指示スルコト

終

南洋興發株式會社

ランシキ農場

位置 南興モミ農場北々西約一〇軒

林木伐採済面積 約八百軒歩

コム植付面積 約五百軒歩

外ニ油桐子、試作、タバコ、甘藷等、苦力食糧栽培
培若干アリ、

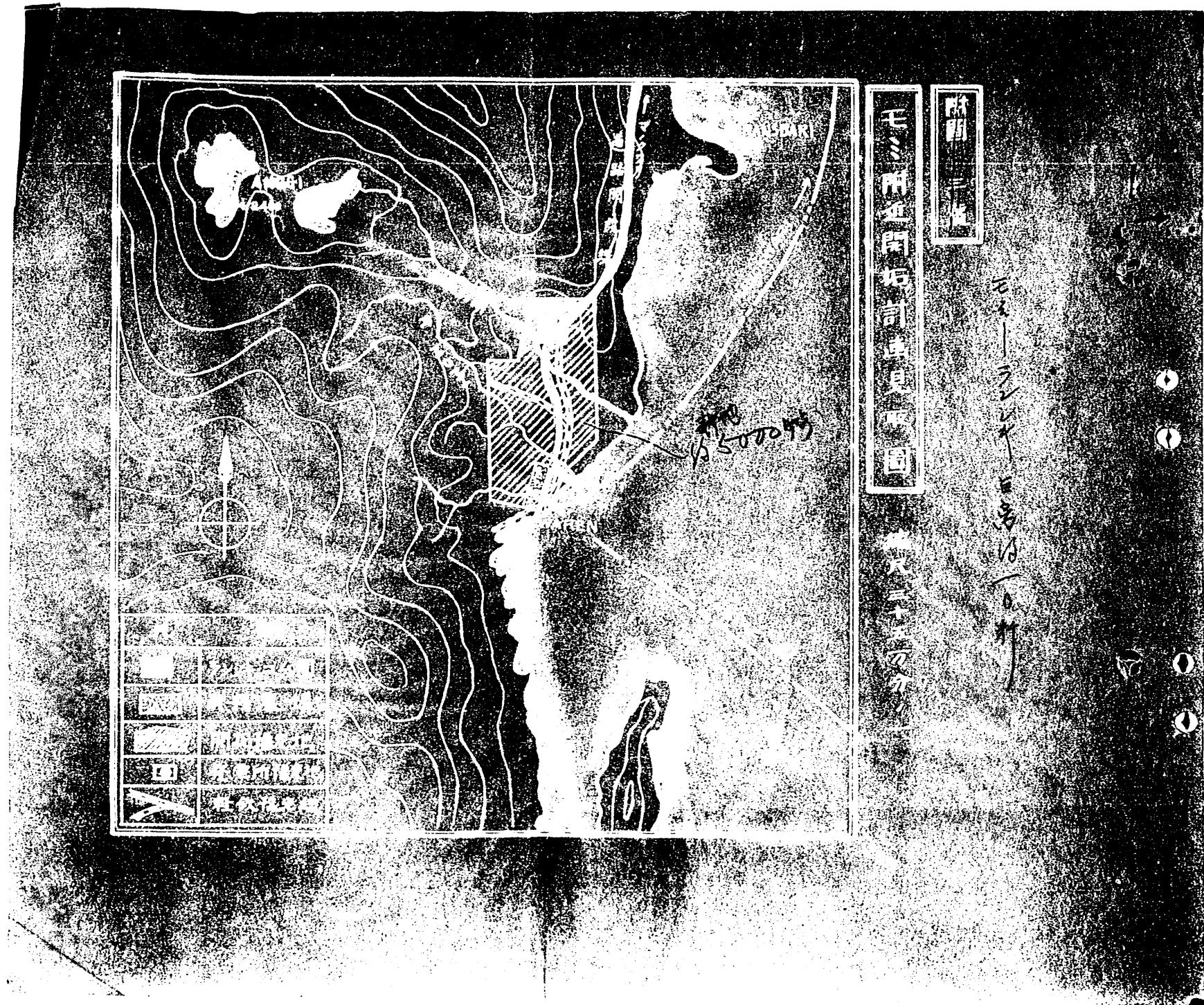
拡張可能見込面積 現正伐採済地ト合セ約二〇〇〇軒歩

程度ニテ南興モミ農場ト合セテ平坦地

ニ於テ五〇〇〇軒歩内外ノ耕地獲得

可能ノ見込ナリ。

本社 南洋サイパン島
東京事務所 東京市麴町區内幸町二丁目二番地二
東拓ビルディング内
電話號碼 (57) (代表) 二一九七
二六〇四



REEL No. A-1180

0195

アジア歴史資料センター

REEL No. A-1180

0196

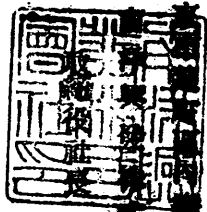
アジア歴史資料センター

昭和十七年六月十八日

東京市豊島区東目黒一丁目二番地

栗林徳一

栗林徳一



第二十四特別根據地隊

司令官 島山 耕一郎 閣下

御侍史

謹啓炎熱瘴癘ノ第一線ニ於テ日夜御奮闘ノ趣拜承仕リ邦家ノ爲切ニ御健勝ヲ御祈申上候

陳者大東地方經濟建設工作ニツイテハ特別ノ御高庇御高配ヲ賜ハリ感激不能措勇奮御期待ニ副フ可ク萬般ノ準備ヲ整へ居ル次第ニ御座

南洋興發株式会社

南洋興發株式会社

候處今般更ニ五月二十二日付ヲ以テニューギニア、ランシキ島國經

營ニ關シ御指令ヲ賜ハリ誠ニ有難ク御禮申上候

就テハ御趣旨ヲ体シテ慎重事ニ當リ以テ御委託ニ應へ度直チニ現地

トモ連絡シ諸般ノ準備ニ着手スル事ト致シ候ニツイテハ不敢取別紙

ヲ以テ御請書提出仕候間何卒御高配願上候

先者右御請書提出ニ際シ御禮申述度如斯御座候

尙乍末筆謹ンテ閣下ノ御健勝ヲ奉祈上候

敬具

請 書

二四特別根據地第二六號ノ一九

命 令 書

海軍ニ於テ正式決定ニ至ル迄第二十四特別根據地隊司令官管轄地區タル
「ニユールギニヤ」「ランシキ」農場ノ經營ヲ貴方ニ委託スルニ付別紙條
項ニ準據シ之ガ經營ニ從事セラルヘシ

昭和十七年五月二十二日

第二十四特別根據地隊司令官 山 耕一郎

南洋興發株式會社社長

別紙

「ランシキ」農場委託經營ニ關スル指示事項

一、ランシキ農場へ海軍ノ管理ニ屬ス之ガ經營委託ヘ其ノ社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニハ非ズ、貴方ニ於テハ實ニ國家ノ代行機關的使命ト榮譽トヲ確認シ誠意之ガ經營開發ニ從事セラレ以テ國家ノ要請ニ應ヘラルベキコト

二、貴方ト連絡ノ上經營ニ關スル現地ノ責任者ヲ定ムルト共ニ之ヲ中核トスル所要ノ陣容ヲ整備シ速ニ經營ヲ開始スル如ク措置セラルヘキコト

三、爾後主タル人事ノ異動ニ關シテハ事前貴方ノ承認ヲ受クヘキコト

四、貴社ハ速ニ農場附近ノ調査ヲ遂ゲ開墾擴張計畫ヲ提出シ貴方ノ指示ヲ受クヘキコト

五、「ランシキ」農場ニ於ケル栽培作物ニ關シテハ別途貴方ニ於テ指示スルコト

六、經營ハ貴社ノ會計ニ於テ之ヲ爲スコト所要資金費材ノ調達等ニ付テハ貴方ニ於テ可及的斡旋ヲ爲スヘク又輸送及勞務ニ付テハ所要ノ援助ヲ爲スヘシ

七、會計ハ貴社ノ他ノ事業經營ト切離シタル特別會計トシ投資及經營ノ收支ヲ常ニ明確ニラシメ置クコト

八、經營受託ノ際ニ於ケル現地ノ施設其ノ他一切ノ財産帳簿ヲ作成提出シ貴方ノ承認ヲ受クルト共ニ爾後財産ノ變動ヲ明確ナラシメ置クコト

九、毎期ノ事業計畫資金計畫並ニ其ノ他ノ重要事項ハ貴方ノ承認ヲ受クヘキコト

十、時々事業經營ニ關スル報告ヲ爲スト共ニ毎期末速ニ會計報告ヲナスヘキコト

十一、尙利益金ハ貴方ノ承認ヲ得テ之ガ處分ヲ爲スコト

十二、貴方ノ都合ニ依リテハ委託經營ヲ取消スコトアルヘキコト

十三、但シ其ノ際其ノ社ノ投資ハ妥當ナル評價ヲ爲シ處理スヘキコト

十四、本命令書ハ海軍大臣ニ於テ正式ニ指令書交附ニ至ル迄有効トスルコト

(終)

栽培作物ニ關スル指示

ノ實産ヲ栽培スルコト

ニ現地自活ノ爲ノ食用作物栽培ハ若干之ヲ圖ムルコト
及實産取得目標

昭和十八年度 二〇〇〇〇ピクル

昭和十九年度 三〇〇〇〇ピクル

外賣産製品ハ乾燥粗皮トスルコト

及販賣價格ハ進テ決定指示スルコト

(終)

右御 附 候 也

昭和十七年六月十八日

東京市
林 一
一ノ二



第二十四特別模範地敷

司令官 島 山 耕一郎 閣下



請 書

二四特根機密第二六號ノ一九

命 令 書

海軍ニ於テ正式決定ニ至ル迄第二十四特別根據地隊司令官管轄地區タル
「ニューギニヤ」「ランシキ」農場ノ經營ヲ貴方ニ委託スルニ付別紙條
項ニ準據シ之ガ經營ニ從事セラルヘシ

昭和十七年五月二十二日

第二十四特別根據地隊司令官 島 山 耕一郎

南洋興發株式會社社長

別紙

「ランシキ」農場委託經營ニ關スル指示事項

- 一、ランシキ農場へ海軍ノ管理ニ屬ス之ガ經營委託ハ其ノ社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニハ非ズ、貴方ニ於テハ實ニ國家ノ代行機關的使命ト榮譽トヲ確認シ誠意之ガ經營開發ニ從事セラレ以テ國家ノ要請ニ應ヘラルベキコト
- 二、當方ト連絡ノ上經營ニ關スル現地ノ責任者ヲ定ムルト共ニ之ヲ中核トスル所要ノ陣容ヲ整備シ速ニ經營ヲ開始スル如ク措置セラルヘキコト
- 三、爾後主タル人事ノ異動ニ關シテハ事前當方ノ承認ヲ受クヘキコト
- 四、貴社ハ速ニ農場附近ノ調査ヲ遂ゲ開發擴張計畫ヲ提出シ當方ノ指示ヲ受クヘキコト
- 五、「ランシキ」農場ニ於ケル栽培作物ニ關シテハ別途當方ニ於テ指示スルコト
- 六、經營ヘ會社ノ會計ニ於テ之ヲ爲スコト所要資金資材ノ調達等ニ付テハ當方ニ於テ可及的斡旋ヲ爲スヘク又輸送及勞務ニ付テハ所要ノ援助ヲ爲スヘシ
- 六、會計ヘ會社ノ他ノ事業經營ト切離シタル特別會計トシ投資及經營ノ收支ヲ常ニ明確ナラシメ置クコト
- 七、經營受託ノ際ニ於ケル現地ノ施設其ノ他一切ノ財産帳簿ヲ作成提出シ當方ノ承認ヲ受クルト共ニ爾後財産ノ變動ヲ明確ナラシメ置クコト
- 八、毎期ノ事業計畫資金計畫並ニ其ノ他ノ重要事項ヘ當方ノ承認ヲ受クヘキコト
- 九、時々事業經營ニ關スル報告ヲ爲スト共ニ毎期末速ニ會計報告ヲナスヘキコト
- 一〇、尙利益金ヘ當方ノ承認ヲ得テ之ガ處分ヲ爲スコト
- 一一、當方ノ都合ニ依リテハ委託經營ヲ取消スコトアルヘキコト
- 一二、但シ其ノ際其ノ社ノ投資ヘ妥當ナル評價ヲ爲シ處理スヘキコト
- 一三、本命令書ヘ海軍大臣ニ於テ正式ニ續令書交附ニ至ル迄有効トスルコト
- 一四、前各號ノ外當方ノ指示スルトコロニ依ルヘキコト

(終)

栽培作物ニ關スル指示

- 1. 黄麻ヲ栽培スルコト
- 2. 現地自活ノ爲ノ食用作物栽培ハ若干之ヲ認ムルコト
- 3. 黄麻取得目標

昭和十八年度 二〇〇〇〇ピクル

昭和十九年度 三〇〇〇〇ピクル

各黄麻製品ハ乾燥粗皮トスルコト

上販賣價格ハ追テ決定指示スルコト

(終)

右御請候也

昭和十七年六月十八日

東京市麹町區内幸町一ノ二

南洋興發株式会社

取締役社長 栗林 龍一

第二十四特別根據地隊

司令官 高山 耕一郎 閣下

寫

二四特種機密第二六號ノ三五

指 令 書

軍需機密第一二〇號ニ依リ第二十四特別根據地隊司令官管轄地區
ル一ノヲ以テ「島嶼天運石炭棧橋」西方約三〇〇米別紙添付圖ノ
正務敷地トシテ無償貸與スルニ付別紙條項ニ準據シ經營セラルベシ

昭和十七年十月三十一日

第二十四特別根據地隊司令官 島山耕一郎

南興水産株式会社社長 加藤重治殿

南	副
長	

(寫送付先) 南興水産株式会社社長 加藤重治殿
一〇二需部長、二南道長官、南方政務部長

軍需局長、南興水産出根員

海 軍

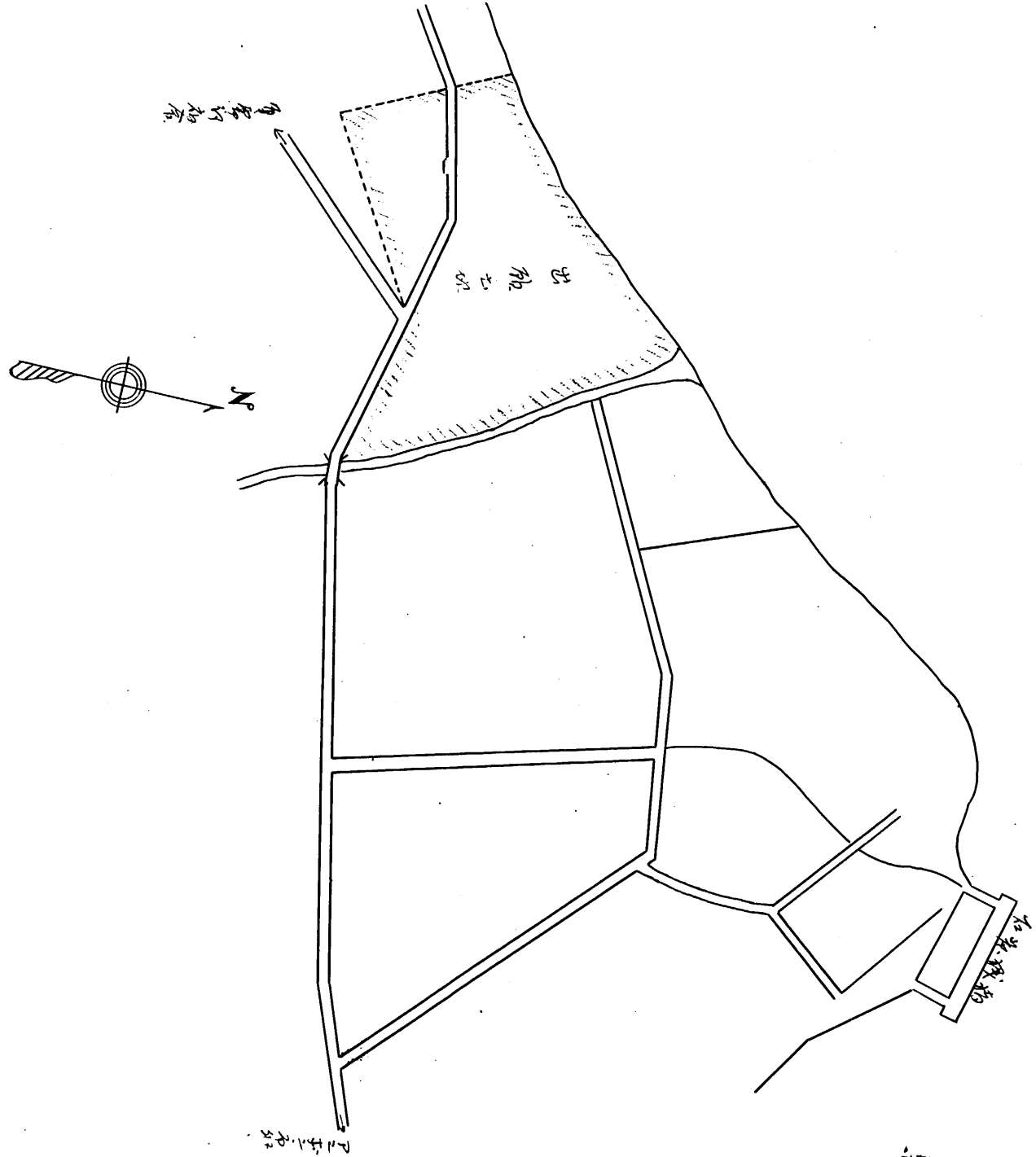
別 紙

土地貸與ニ關スル指示事項

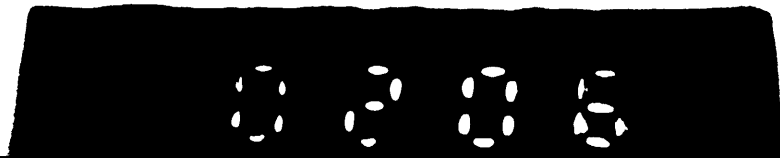
- 一、土地使用目的ハ製氷、冷凍工場、漁業設備、製造加工工場其ノ他
附帯設備ヲ施シ原則トシテ生鮮食糧品並ニ加工品ノ軍納ヲ圖リ猶
餘裕アル場合ハ一般民需ニ供給セラルニ差支ナキモノトス
- 二、當方ノ都合ニ依リテハ土地貸與ヲ取消スコトアルベキコト
但シ其ノ際其ノ社ノ投資ハ受當ナル評價ヲ爲シ處理スベキコト
- 三、前各號ノ外當方ノ指示スルトヨリニ依ルベキコト

(一六三三 西井印)

海 軍



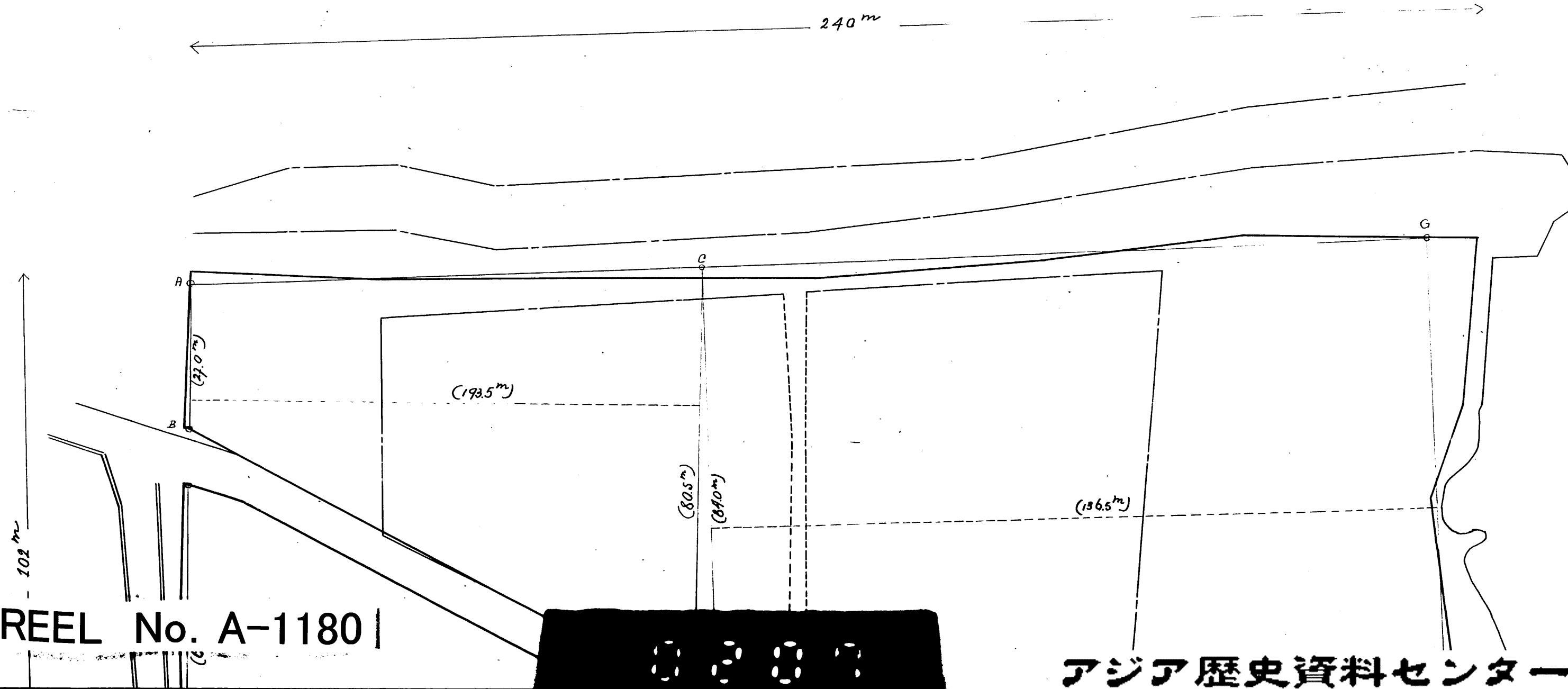
貸下出船土居位置図
 船尺 1/5000



貸下願土地実測図

縮尺 1/300

総面積	平方米
	30,692.8
	坪
	9,284.6



REEL No. A-1180 |

貸下願土地実測図

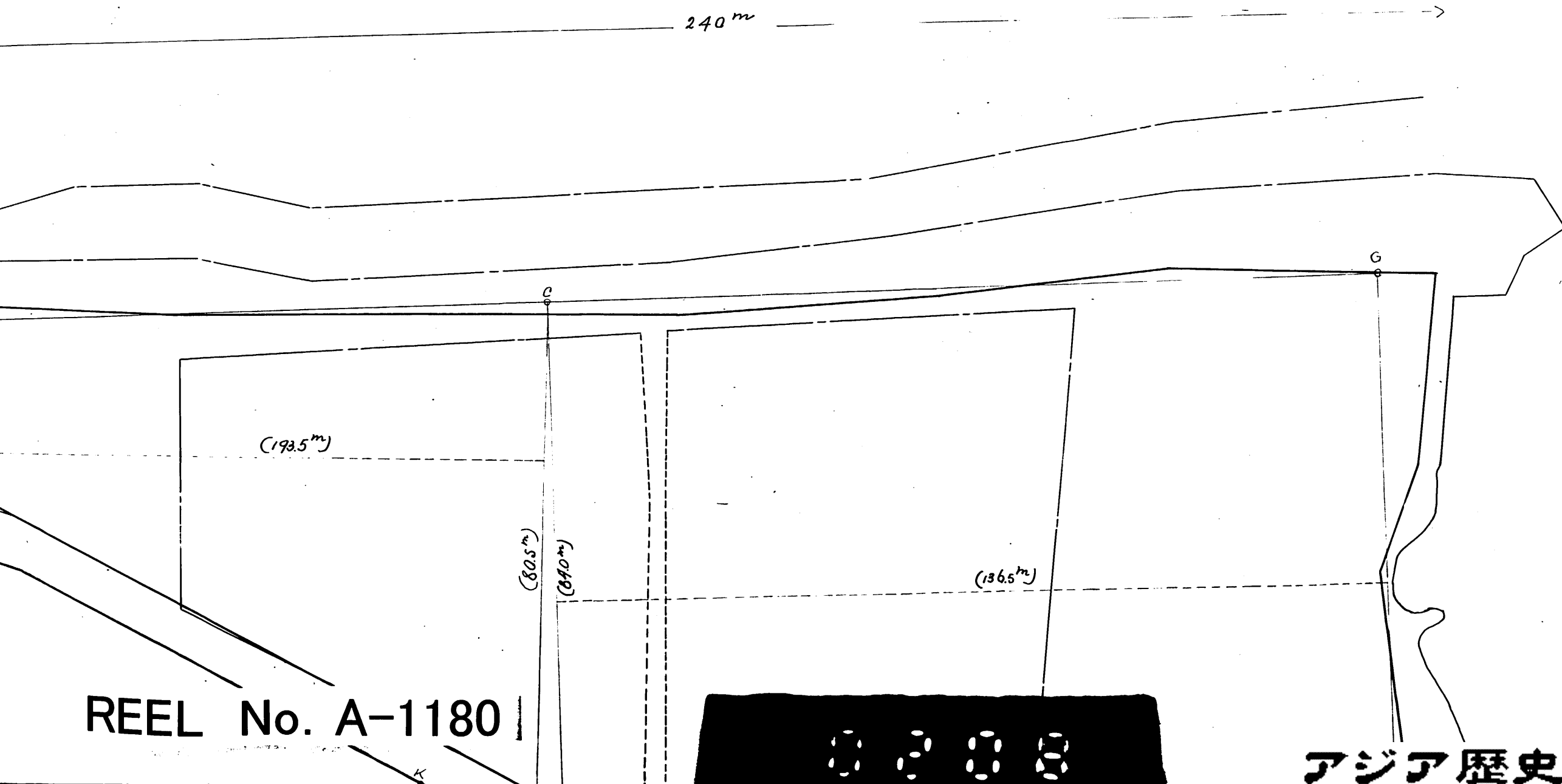
縮尺 1/300

総面積

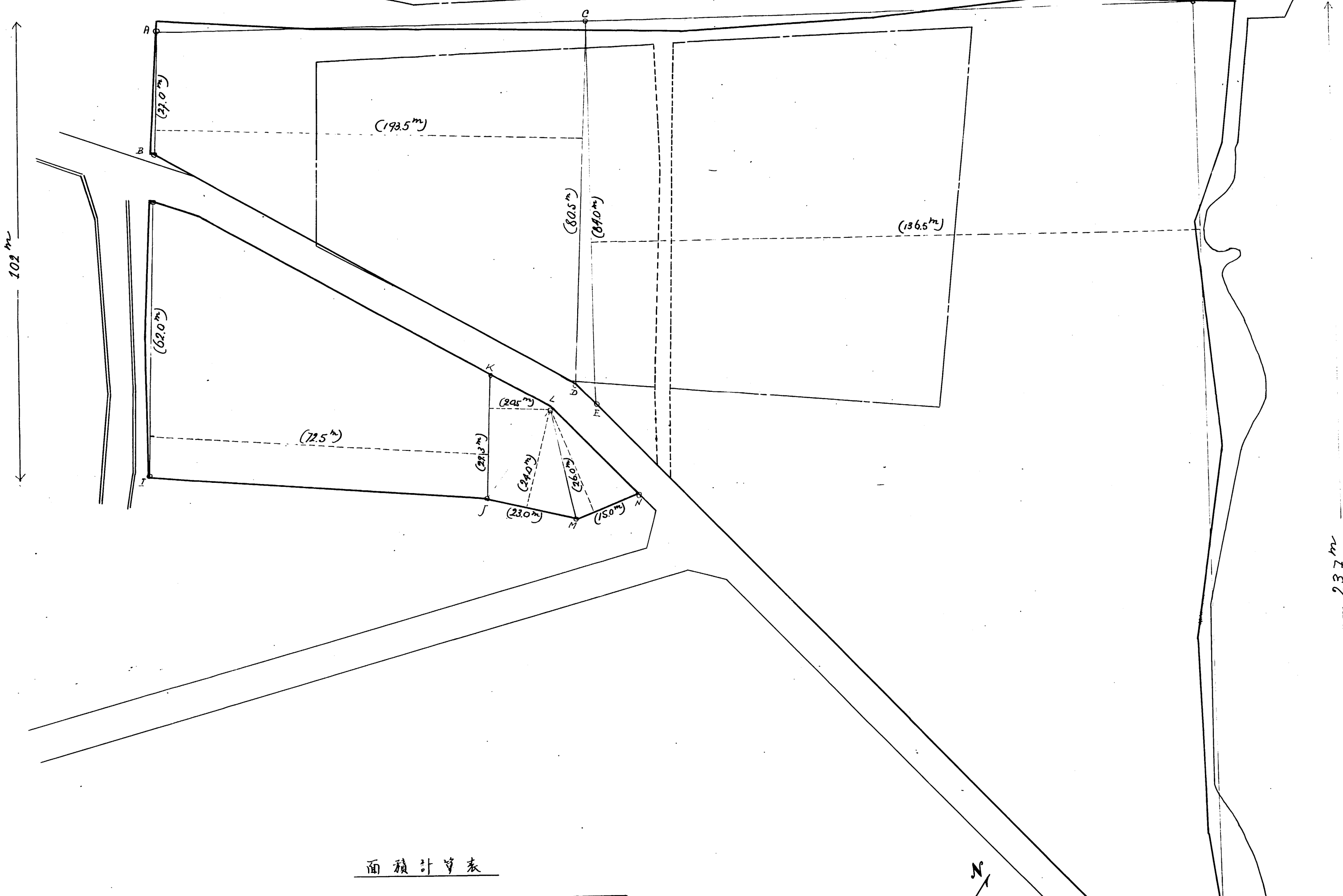
30,692.8 ^{平方米}

9,284.6 ^坪

240 m



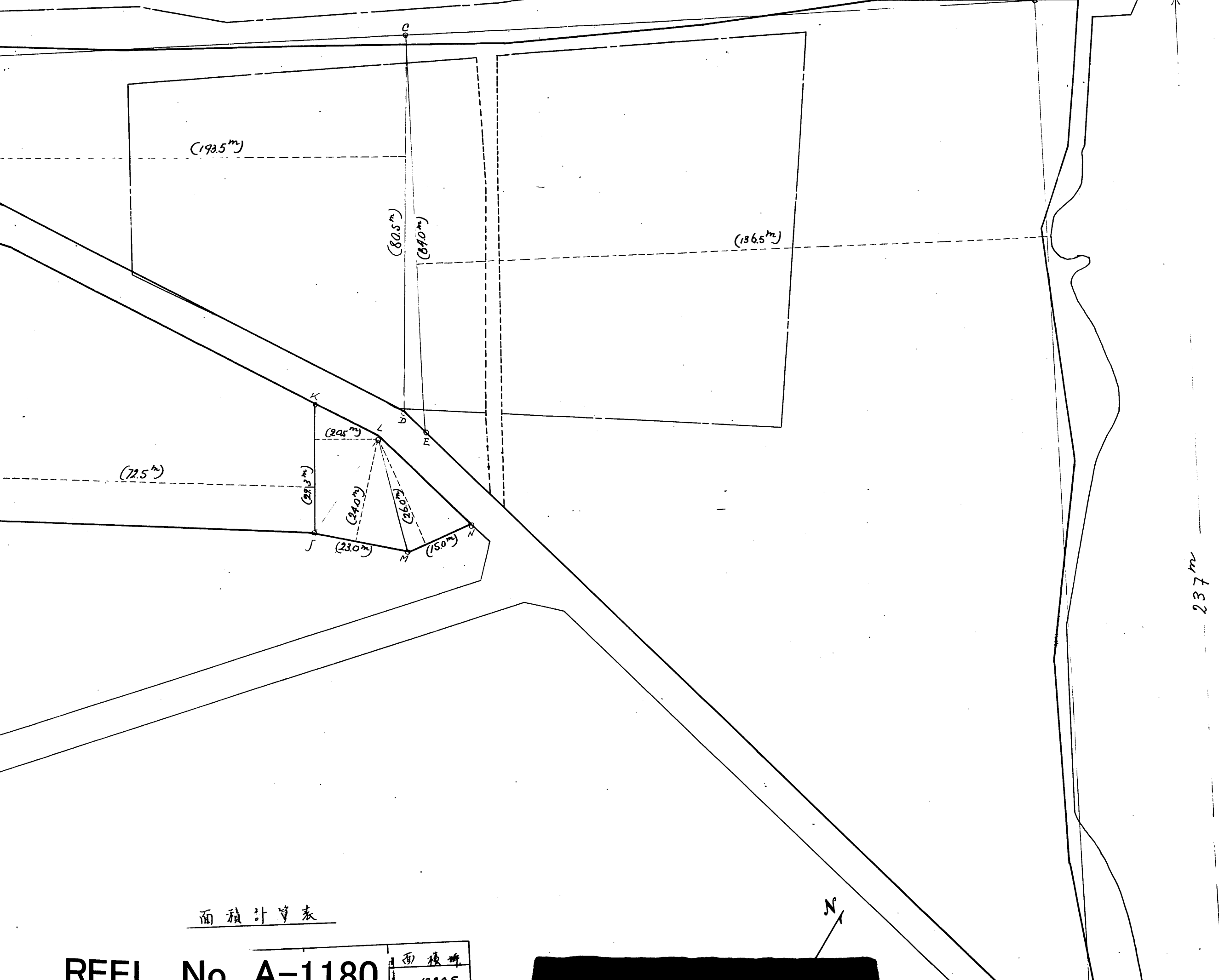
REEL No. A-1180



面積計算表

REEL No. A-1180

	計算式	面積	面積
ΔCDE	$\frac{1}{2} \times 89.0 \times 3.5$		
	$\frac{1}{2} \times 80.5 \times 27.0$		



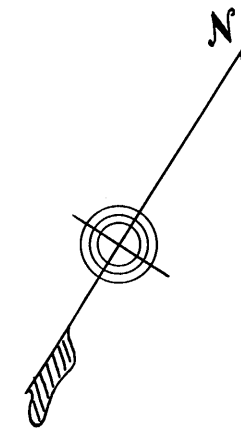
237m

面積計算表

REEL No. A-1180	面積	面積
	1530.5	
△ CDE	1/2 x 84.0 x 3.5	147.0
		44.4
		161.2

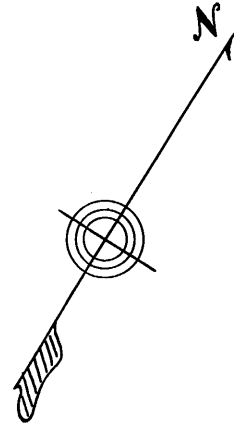
面積計算表

区割	計算式	面積平方米	面積坪
□ABCD	$\frac{1}{2} \times 93.5 \times (80.5 + 270)$	5025.0	1530.5
△CDE	$\frac{1}{2} \times 84.0 \times 3.5$	147.0	44.4
□CEFG	$\frac{1}{2} \times 136.5 \times (84.0 + 230.0)$	21430.5	6462.3
□HIJK	$\frac{1}{2} \times 72.5 \times (62.0 + 29.5)$	3376.9	1013.3
△JKL	$\frac{1}{2} \times 29.5 \times 20.5$	302.4	91.4
△JLM	$\frac{1}{2} \times 23.0 \times 24.0$	276.0	83.8
△JMN	$\frac{1}{2} \times 15.0 \times 26.0$	195.0	58.9
		30672.8	9284.6

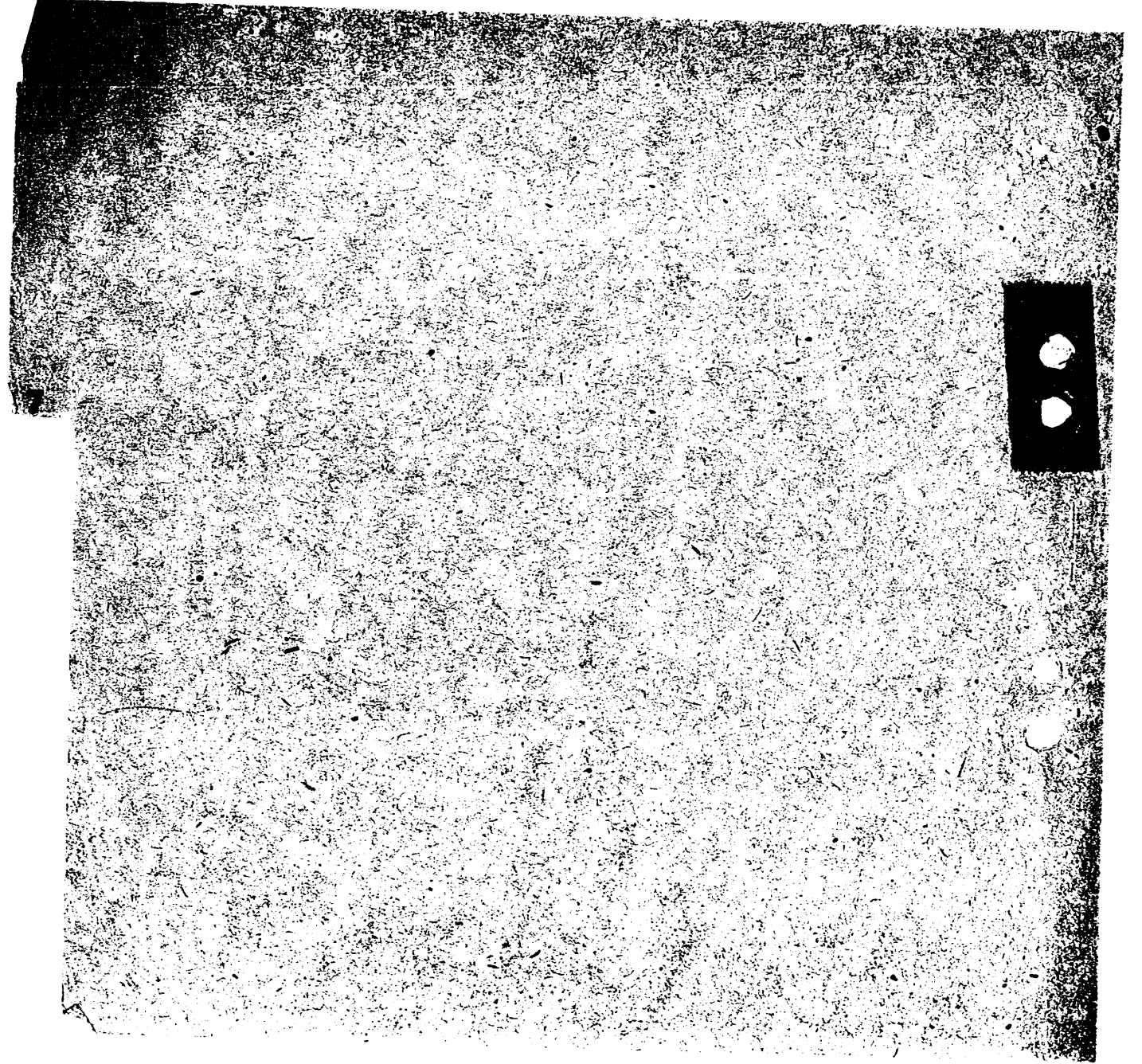


面積計算表

区割	計算式	面積 ^{平方} 米	面積 ^坪
□ABCD	$\frac{1}{2} \times 93.5 \times (805 + 270)$	5025.0	1530.5
△CDE	$\frac{1}{2} \times 840 \times 3.5$	147.0	44.4
□CEFG	$\frac{1}{2} \times 136.5 \times (840 + 2300)$	21430.5	6462.3
△HIJK	$\frac{1}{2} \times 72.5 \times (620 + 295)$	3316.9	1013.3
△JKL	$\frac{1}{2} \times 29.5 \times 20.5$	302.4	91.4
△JLM	$\frac{1}{2} \times 230 \times 24.0$	276.0	83.8
△JMN	$\frac{1}{2} \times 15.0 \times 26.0$	195.0	58.9
		30672.8	9284.6



237



REEL No. A-1180



アジア歴史資料センター

年月日	件番号	企業者	業種	地契	備考
六、七、二七	(建設) 第三七	三井物産 南洋興業 東洋興業	農場 倉庫	不 ニ セ ン タ ー	指 令 書
六、八、三一	(建設) 第三九	南洋興業 東洋興業	農場 倉庫	公 工 島	指 令 書
六、七、八	(建設) 第三四	南洋興業 東洋興業	農場 倉庫	公 工 島	指 令 書

海
軍

(花巻)

南方政務部
 副長
 秘書長
 主任
 課長
 係長
 係長
 係長
 係長
 係長
 係長
 係長
 係長

八建設機密第二二號ノ九

八月一日送



海

軍

係長

指令書

ムシユ島ニ於ケル農場經營ヲ貴方ニ委託スルニ付別紙條項ニ準據シ
 之ガ開墾耕作ニ當ルベシ

昭和十八年七月二十九日

第八海軍建設部長

南洋興發株式會社

東部ニューギニア事業所長 殿

寫送付先

八艦隊司令部

南方政務部

軍需局

二特根司令部

海軍

委託經營ニ關スル指示事項

- 一 農場經營ノ委託ハ其ノ社ニ對スル特殊權益ノ賦與ニハ非ザルコト
- 二 委託事業ノ經營ハ其ノ社ノ計算ニ於テ之ヲ爲スコト
- 三 月別開墾作付及收穫計畫、之ニ伴フ勞力、畜力、種子及農機具等ニ關スル計畫ヲ提出スルコト
- 四 必要アリト認ムルトキハ計畫ノ變更ヲ命ジ又ハ經營ノ方法若ハ生産物ノ處理ニ關シ指示スルコトアルベキコト
- 五 昭和十八年七月九日附ヲ以テ提出セル計畫ヲ變更セントスルトキハ當部ノ承認ヲ受タベキコト
- 六 今後事情ノ變更アリタル場合ハ本指令ヲ變更シ又ハ取消スコトアルベキコト

六 事業ノ成績ハ毎月現状報告ヲ以テ前月ノ狀況ヲ報告スベキコト

(終)

南	長
副	長
部	長
部	長
部	長
部	長
部	長
部	長

八建設機密第二二號ノ四

指 令 書

了七月廿日送付

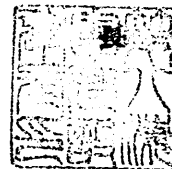
舊蘭印本一ランチヤ地方ドヨバル椰子園及油脂工場ノ經營ヲ貴方ニ委託スルニ付別紙條項ニ準據シ之ガ經營ニ當ラルベシ

昭和十八年七月八日

第八海軍建設部 長

南洋興發株式会社

東部ニユーギニア專務所長 殿



萬送付先 八艦隊司令部、南方政務部、
軍 需 局、二特根司令部

海 軍 局 員
18.8.6
75

委託經營ニ關スル指示事項

- 一、舊蘭印本一ランチヤ地方ドヨバル椰子園及油脂工場ノ經營ハ第八海軍建設部ノ管理ニ屬ス之ガ經營委託ハ其ノ社ニ對スル特殊權限ノ賦與ニハ非ザルコト
- 二、委託事業ノ經營ハ其ノ社ノ計算ニ於テ之ヲ爲スコト
- 三、管理區域全面積、椰子樹數、其他栽植樹數及建築物（工場宿舍、亭舎所ノ棟數及坪數）等事業着手前ニ於ケル一切ノ施設財産ノ一覽表ヲ作製提出スルコト
- 四、昭和十八年六月二十八日附ヲ以テ提出ノ計畫ヲ變更セントスル時ハ當部ノ承認ヲ受クベキコト
- 五、生産品ハ一切當部ノ指示ニ依リ處理スルコト
- 六、今後事情ノ變更アリタル場合ニ於テハ本指令ヲ變更シ若クハ取消シ又ハ事業施行ノ方法ニ關シ指示スルコトアルヘキコト
- 七、前月分生産品報告書四通ヲ別表様式ニ依リ翌月一日附ヲ以テ奉

海 軍

ランチャ支所經由提出スルロト

(別表)

下日ハル油臘工場出品報告書

昭和 年 月 日

出荷先	種別	計	出荷内訳			(単位)	事
			食料油	石鹼	配		
乾燥コブラ	生コブラ	計	椰油 收買計	製油量 (疋)	石油原料 食料油 製造量	配 事	計

南洋軍務部

南方政務部	
部長	副長

八建設機密第二二號ノ二六

指令書

「ムシユ」島ニ於ケル椰子園及「コブラ」加工業經營ヲ貴方ニ委託スル

ニ付別紙條項ニ準據シ之ガ經營ニ當ルベシ

昭和十八年三月十六日附機密八建設部命令第一五號ハ之ヲ廢ス

昭和十八年十月二十八日

第八海軍建設部長

南洋興發株式会社東ニューギニア事業所長 殿

寫送附先 八艦隊司令部 南方政務部

第八軍需部 「マダン」支部

二特根司令部